

豊かで 住みよい 活力のある
“まち、勝浦町

'81

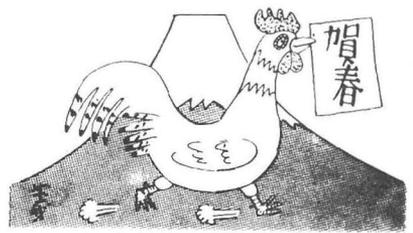
1月号

町民のうごき

昭和55年12月1日現在・世帯数 1,947戸・人口男4,011 女4,084 計8,095・出生 男7 女0 計7・死亡 男3 女2 計5・転入 男4 女7 計11・転出 男11 女12 計23

広報かつうら 1月号=127・昭和56年1月1日発行・編集と発行 勝浦町総務課 でんわ (088542) -2511(代)

あけまして おめでとうございます



年頭のあいさつ



勝浦町長
桜木 義夫

明けましておめでとうございます。輝かしい、昭和五十六年の新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は激動の年だといわれただけに、国の政治・経済も大き

昭和56年 年頭のあいさつ

勝浦町議会

明けましておめでとうございます。輝かしき年頭にあたり、町民のみなさんのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

勝浦病院の改築のつち音とともに明けた昭和五十六年でございますが、本町の重要事業であります、勝浦病院の改築・農村総合整備モデル事業・畑地帯総

く揺れ動き、町政にもいろいろ影響が見られました。が、町民のみなさんや議会議員各位のご協力により、懸案の課題であります産業・教育の振興、福祉の充実などの諸政策を計画とおり推進することができました。

合整備事業・教育施設の整備充実などこれら事業を推進し、明るく豊かな、町づくりを考えると、本町の行財政は必ずしも楽観をゆるさない、きわめて厳しいものがあります。私たちは、新年にあたり、更に心をひきしめ、住民のみなさんの代表者として議決機関の機能を十分に発揮し、町民の要請を最大限に生かしたい所存でございます。

どうか、本年も町民のみなさんの格別のご指導とご支援をお願いいたしまして、新年のごあいさついたします。

議長 中西 晴美

- | | |
|-----|-------|
| 副議長 | 坂口 貞雄 |
| 議員 | 井出 幸夫 |
| | 折部健一郎 |
| | 宮本 政明 |
| | 細川 寛 |
| | 福中 一男 |
| | 河野 チツ |
| | 山村多喜夫 |
| | 岡本 富治 |
| | 押栗 義雄 |
| | 山本 美芳 |
| | 山下 豊壽 |
| | 岡 重夫 |
| | 西浜 勝己 |
| | 平岡 武 |
| | 滝口 良一 |
| | 小関 武夫 |

ので、いつそのご協力をお願いいたします。

今年も依然として、厳しい行財政運営を強いられ、試練の年になると思いますが、心を新たに、行政の山積する重要事項を一つひとつ解決し、豊かで住みよい活力のある町を目指して、全力投球して行きたいと決意しております。

どうか、今年も町政の発展に、格別のご理解とご協力をいただきますようお願いいたしますと共に、町民のみなさんのご健康とご発展を心からお祈り申し上げます、新年のごあいさついたします。

みかん危機突破推進大会

当面するみかん危機を突破するため、町と生比奈・勝浦両農協が中心となり、「みかん危機突破推進大会」を開き、現状の分析を行い、将来のあるべき姿を提示しますので、農家の方々は多数ご参加ください。

- 日時 一月二十日(火)
- 場所 住民福祉センター
- 内容 農業経営の改善目標 具体的作目の導入および事業推進計画の説明

◆記念講演 講師 山本彌先生 (県農業改良課上席専門技術員)

演題 「みかん産地勝浦の今後に期待するもの」

勝浦町

毎月第一日曜日

「ふるさとを考える日」を設定

勝浦町に生まれ育ったわたしたち、勝浦町に住むわたしたちにとって、勝浦の自然は、そして住民の心や生活は、常に美しく豊かな、すばらしいものであってほしいものです。

そのためには、この恵まれた自然を愛し、お互いに力を合わせて、明るい町・住みよい町・前進する町をめざして、がんばらなくてはなりません。この観点から、各方面の方々

からのご意見を聞いて、「ふるさとを考える日」を設定し、昭和五十六年一月から実施することになりました。町民のみなさんの、限りないご賛同とご協力をお願いします。

「ふるさとを考える」実施要領

1. 趣 旨

ふるすとは、わたしたちの最も身近な生活の場であり、心のよりどころである。このふるさとの現実に関心を向け、自然を大切に、人と人とのつながりを深め、生活の知恵を生かして豊かで明るいふるさとをつくるのが大切である。

そのため、「ふるさとを考える日」を設け、町民運動としてこれを実施しようとするものである。

2. 期 日

毎月第1日曜日を、「ふるさとを考える日」とする。

3. 主 唱

勝 浦 町

4. 推進協力機関団体

町内の各関係機関団体が総力を挙げて推進にあたる。

5. 実施内容

- (1) ふるさとの自然を大切に、環境の美化につとめる。
 - 町内の一斉清掃を実施しよう。
 - 家族そろって花づくりや樹木の手入れをしよう。
- (2) 家族の結びつきを強める。
 - 家族そろって食事をし、話し合いをしよう。
 - 家族が一緒に仕事をしよう。
 - 家族そろって、ふるさとの自然や文化をたずねる遠足や見学をしよう。
 - 家族そろって先祖の墓参りをし、先人に感謝しよう。
- (3) 暮らしを合理化し、むだをなくする。
 - 原始の生活を味わい、生活を見なおそう。
 - 電気・ガス・ガソリン・灯油等を節約し、省エネ運動をすすめよう。
- (4) 地域の連帯を強める。
 - 隣近所の人々との話し合いの機会をつくろう。
 - 隣同志の小旅行・レクリエーション等相和の場をつくろう。
 - だれとでも快よくあいさつを交わそう。

6. 運動推進の基本方針

- (1) 町並びに推進協力機関団体が相互の連けいをはかり、全町的な運動として展開する。
- (2) 地域ぐるみで実践する。
- (3) 全町民ひとりひとりに徹底し、実践されるよう広報活動を行う。

7. 運動推進のための具体的な方法

- (1) 町広報「かつうら」、各種団体(区会・老人会・婦人会・青年会・学校・PTA等)を通じて全町民に呼びかける。
- (2) 町並びに推進協力機関団体は、「ふるさとを考える日」に公的会合および諸行事をさけるようにつとめ、実践活動を阻害しない。
- (3) サイレン・煙火など「ふるさとを考える日」の確認をはかる。
- (4) 「ふるさとを考える日」の作文を募集し、広報「かつうら」に掲載してピーアールにつとめる。
- (5) 各種施設・設備を開放し、実践を容易ならしめる。

各課紹介

建設課

⑤



- 国庫補助町道改良事業
- 町道・河川の災害復旧事業
- ▼ 治山・砂防係 町民のみなさんに安心して生活をしていただくため、山くずれ・地すべりがけくずれなどの予防や復旧を行います。
- 県単独治山事業
- 県単独がけくずれ事業
- ▼ 林道・耕地係 農業の省力化と生産性の向上をはかるため、土地基盤整備事業や林道の新設改良を行います。

- 町単独農林道整備事業
- 県単独林道新設改良事業
- 県単独土地改良事業
- 農村総合整備モデル事業
- ▼ 建築係 町有営造物の建設事業を行います。
- 勝浦病院改築工事

- ▼ その他 県営工事で行われる県道改良事業、二級河川改修事業および林道の新設事業などの用地交渉や、県と地元との調整などを行います。
- 現在、勝浦町で計画・施工されている大きな事業はつぎのとおりです。

- ▽ 県道徳島上那賀線与川内工区道路改良工事
- ▽ 県道徳島上那賀線坂本工区道路改良工事(測量中)
- ▽ 二級河川生名谷川改修工事
- ▽ 二級河川坂本川改修工事
- ▽ 二級河川掛谷川改修工事
- ▽ 婆羅尾林道新設工事

建設課は、豊かで住みよい勝浦町をめざして、道路・河川を良くするとともに、環境の整備とみなさんに利用していただく施設などいろいろな事業を行っています。事務の内容と、現在勝浦町で行っている建設課所管の事業を簡単に紹介します。

▼ 土木係 町民のみなさんの生活に直接関係のある、町道・橋梁・河川の施設改良および維持補修、災害復旧事業を行います。

○ 町単独町道改良舗装事業

○ 県単独町道舗装事業



56年・勝浦町成人式 1月2日

明日へはばたけ若者たち

簡素な服装で全員出席を

昭和五十六年

成人式該当者名簿

成人式を迎えられたみなさん、おめでとうございます。

昭和五十六年勝浦町成人式を一月二日、午前九時から住民福祉センターで行います。

社会への「門出」を祝う「成人式」は、おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます意義深い式です。成人式の真の意義を理解し、簡素な服装で全員出席しましょう。

沼江・石原

北山 浩・柳谷芳光・北野恭子
瀬戸幸子・竹村千代子・出口恭子
中村恵子

今山

植野和博・大森健樹・綿木真弓
山西掛

河野智江・山丸千絵

柏原俊雄・中田康夫・稲井一穂
黒岩

小西二郎・森野順二・岡本日出美

岸岡早百合・谷口美佐江・山川多鶴子
横尾三帆

河野洋一・田岡秀雄・武田 太

陽地博己・久保早苗・花園真知子
宮本明代・山上 香・湯浅千代美

星谷

大奥和明・大高武治・高橋和之
藤木久夫・宮崎昭仁・宮本典之

山川浩二・秋本町子・石原洋子

高田政子・徳山洋子・藤木里美
生名

尾山秀夫・加藤和義・小林高弘

山田啓一・大西富子・大西雅子
多田綾子

久国

横田明美・榎婦久子

日下浩志・鈴木晴久・谷 嘉仁
鶴岡茂信・廣井義典・山野昭弘

山野哲哉・岩下加代子・幸山恵美子

節美幸・橋谷ゆかり・藤内芳枝
溝上典子・山本敬子

中 山

榎原政美・寒山章夫・北内宏幸
立岩宣夫・甫坂 勝・東 友子

榎原淡紅子・勝占豊子・倉内託子

立棒規代・立岩美津代・谷尻廣美
津野熊淳子

横 瀬

梯 謙二・片山隆雄・木原卓司
後藤卓宏・谷 正信・橋本隆博

平岡敏一・前田英男・森岡一郎

中野寛志・岡 友子・穂台廣子
稼勢里美・清水孝子・前野美紀

山平美鈴・柏木栄子

与川内
押栗潔往・坂部充良・高山幸雄

橋本祥典・山田 徹・山西克史

高木亮子・松本直美
坂 本
池窪稔治・上平吉仁・勝本尚文

神田昌治・平尾浩一・松下 洋

二十歳のみなさん
国民年金に加入しよう

国民年金は農林漁業・商業などの自営業・サービス業などの方々とその家族のための年金制度です。

加入している人が老人となつたとき、病気やケガのため障害者となつたときなどに年金が支給されることになっています。

二十歳以上六十歳未満の人で、厚生年金など職場の年金制度に加入していない方は国民年金に加入しなければなりません。



料納付の免除制度があります。くわしくは住民福祉課へご相談ください。

国民年金の保険料は
忘れずに納めましょう

十月・十一月・十二月分の保険料は今月末が納付期限となっています。まだ納めていない方は早めに納めてください。

保険料を納め忘れてしまうと、不慮の事故にあつたときに障害年金や母子年金が受けられないことがあります。また、長期間納め忘れのままにしていると、将来老齢年金が受けられなくなります。

このようなことにならないよう、保険料は早めに納めましょう。

消防出初式

恒例の消防団出初式を、次により行います。

◆日時 一月十五日(木)午前九時三十分開会(団員の方は、七時三十分までに集合してください。)

◆式場

勝浦中学校グラウンド(雨天の場合は、同体育館に午前九時までに集合してください。)

若いあなたにとっては「年金なんて」と思われるかもしれませんが、だれでも歳をとります。いざとなつてあわてることのないよう、二十歳になったら国民年金に加入しましょう。

加入しますと、保険料を納めることとなりますが、保険料の額は月額三千七百七十円です。

なお、経済的な理由で保険料が納められない人のために保険

税に関する作文

入選から



生活と税金

勝浦中学校1年
中瀬弘晴

このほかにも、税金は僕たちの生活に密着した、幅広い範囲の仕事に使われています。たとえば、僕たちがいつも使っている教科書、学校の色々な設備、校舎の建設などもすべて税金によってまかなわれているということを知りました。僕たちのために、たくさん税金が使われていることを常に心にとめて、もっと勉強に、運動にはげまなければならないと思います。そうすることが、税金を納めているたくさんの人々に、報いる方法だと思っています。

「ダダダダ……」
配水管の工事が、今日も始まった。「いったいこんな大金を誰が出すのだろう。」僕は、窓からいつも見ながらそう思っていました。父母に聞いてみると「みんなが出している税金の一部のお金を使って、町が工事をしている。」と教えてくれました。僕はたいへん驚きました。というのは、今まで税金がどのように使われているか、全然知らなかったからです。そこで、税金がどんな事に利用されているか調べてみることにしました。

今年、本州と四国を結ぶ本四連絡架橋も、税金の一部で造られるそうです。こんな大きな仕事は、個人の力だけでは、とても考えられません。でも、国の事業として、国民の納めた税金により行われる事によって、夢のような鳴門大橋も実現されるのだと思います。

- てひとりの社会人になり、税金を納めるようになりますが、その時は、税金を納める大切さをよく知って、脱税や正しい申告をおこならないで、進んで税金を納められる人間になろうと思っています。
- 紹介します**
- 民生委員**
- 十二月一日付で、厚生大臣から委嘱をうけ、次の二十三人の方が民生委員に就任しました。
- 高橋 正雄さん 沼江 瀬戸 多みさん 石原 山
 - 大久保和子さん 今山 山
 - 久保 定雄さん 中角 平井 力さん 生名(東)
 - 野上 光男さん 生名(西)
 - 勝谷 克己さん 星谷 中西チズミさん 久国 谷 文子さん 棚野(東)
 - 原田喜八郎さん 棚野(西)
 - 寒川 源八さん 中山(東)
 - 谷本ツネ子さん 中山(西)
 - 谷 敏治さん 横瀬(出見勢)
 - 稲川 定雄さん 横瀬(富重)
 - 呑口 順治さん 横瀬(前川)
 - 阿部ヨリエさん 与川内(東)
 - 浦田 義照さん 与川内(西)
 - 横山 聖子さん 坂本(南)
 - 林 實さん 坂本(北)

西尾 肇さん 坂本(西)

◎印は総務、○印は副総務、●印は婦人部長です。

以上の委員さんに、明るい町づくりと地域のしあわせを高めるため、ご協力を願うことになりました。いつでも、気楽にご相談ください。

浄化槽を正しく使いましょ!!

最近、多くの家庭が水洗トイレを設置していますが、これは、生活水準の向上と衛生思想の普及によるものと思われます。本町の場合、このトイレの水洗化はほとんどが浄化槽によって行われています。浄化槽は適正な維持管理と正しい使用方法が守られてこそ、その機能を発揮するものであり、この管理と使用方法をまちがうと放流水によって環境を汚染し、また、浄化槽の寿命を縮めることにもなりま

す。

正しい維持管理をするためには次の点を守ってください。

●**無届け設置はいけません**

浄化槽を設置するときは、事前に保健所へ届け出なければなりません。



◆1月定例人権・行政 心配ごと合同相談

*日時 1月9日(金) 午前10時~午後3時

*場所 住民福祉センター

◆**◆定期の保守点検・清掃は忘れずに**

浄化槽を正常に維持するため、専門的知識や経験をもつ許可業者による、保守点検(年4回以上)や汚泥の抜取清掃を定期的に行い、地域の環境保全に努めましょ。

マイホーム
浄化槽

忘れ得ぬ人

—高代さんとの別離—^①

前勝浦中学校教諭 福良 健

それから、彼の短いバラ色の人生がはじまった。葬式は三日後にせまった。

さげび
人は だれでもふるさとをもう一つ
人は だれでもふるさとを誇りに思う
だが 三百万もの日本国民が胸はっては名のれないでいるのだ
いや それどころか ふるさとをかくし ふるさとをのがれ おびえているのだ
ある地域に生まれたというだけで
結婚をはばまれ 許婚に去られ
居住地を制限され 交際をいやがられ
働きたくとも職はなく 教育は不十分で
あまつさえ心ない人々のしうちによって
若い命を自らの手で断ち切る青年もある
えたとか ひにんとかいう身分差別
それは遠い昔のできごとでは

みんなでなくそう部落差別

って任じていた。誰よりもさきに、私に相談があるとうぬぼれていた。もし仮に、私に相談をかけられたとしても、私に何ができたであろう。何にもまして、差別の壁の厚さを思い、自己の非力が空しかった。
彼が差別の怒りに燃えながら、地下鉄工事現場で働いていると

ないのか
解放令より一世紀 新憲法が生まれて三十余年
世の中すっかり新しくなり人工衛星が飛び 月面に人が立つ時代になった
それなのに何という馬鹿げた不合理をくりかえすのか
口先では 差別はいけないとか 人権確立とかいいながら心の中で差別をつづける人たち
あなたがたには この痛みが苦しみが 叫びがわからないのですか
ほんとに いいかげんにやめてください
いつまで人を苦しませれば気がすむというのでしょうか
国民みんなが何のわだかまりもなく
お互いに 胸はってふるさとを名のりあえる日
一億同胞が一つに和する平等社会を
一日も早く築きあげようではありませんか
それは 次に生まれてくる子どもたちのためにも大切なことなのです



勝浦会館二月行事

- 8日(木) 踊り教室・奨学生集会
勝浦同和問題研究会定例会
- 12日(月) 民謡教室
- 14日(水) 手芸教室
- 15日(木) 習字教室・踊り教室・奨学生集会
- 17日(土) 諸集会(各種教室)事業出席者の同和問題研修会
- 20日(火) 生花教室(玉ノ木・五十田公会堂)
- 22日(木) 民謡教室・奨学生集会
- 28日(水) 手芸教室(玉ノ木・五十田公会堂)

勝浦中学校PTA 文部大臣表彰の栄に輝く



さる十一月二十一日、東京(椿山荘)において昭和五十五年度優良PTA表彰式があり、徳島県からは、勝浦中学校他一校が表彰の栄に輝きました。
これも常日ごろ、勝浦中学校父母と先生が一体となつてのPTA活動、体育後援会活動の成果であります。ここに、町民のみなさまとともに心からお祝い申し上げます。



29日(木) 踊り教室・奨学生集会
30日(金) 習字教室
各教室とも開講時刻は午後七時三十分から開講します。時刻におくれないようにお気軽にご参加ください。

勝浦中学校。準優勝成る

優勝・松茂中学に23秒差

第三十一回 県中学校駅伝競走大会

第三十一回県中学校駅伝競走大会は十一月二十三日、美馬郡貞光町美馬橋東国鉄穴吹駅西折り返し、六区間二十二。の新設コースに、県下三十二校が参加して行われ、勝浦中学校が見事なタスキリレ

いで、準優勝の栄冠に輝きました。快晴微風の日コンディションに恵まれたこの日、沿道に詰めかけた大勢のファンの声援の中、勝浦中学校は、一区から四区まで優勝候補の松茂・加茂谷両中学をおさえてトップを走り、このまま逃げ切り初優勝成るかと思われたが、さすが優勝候補、松茂中学校の猛烈な追い上げにあい、接戦のすえ、わずかに二十秒という少差で敗れ、初優勝は惜しくも逸しました。



準優勝に輝いた勝浦中学駅伝チーム



- 後藤信之選手(三年) <一区 五*>
- 石田早人選手(三年) <二区 三*>
- 鶴本和則選手(三年) <三区 三*>
- 藤村義雄選手(二年) <四区 三*>
- 肥田隆司選手(三年) <五区 四*>
- 坂井洋生選手(三年) <六区 四*>
- 補員 谷 寛樹選手(三年)
- 補員 定作譽之選手(二年)

お忘れなく!!

農業委員会の 選挙人名簿の登録

締め切りは一月十日

農業委員会委員の選挙人名簿は、各有権者が毎年一月一日現在で、町農業委員会へ申請しないと名簿に登録されません。この申請書は、近日、指導部長さんにお願いで送付しますので、一月十日までに指導部長さんに提出してください。

資格

- ◆年令が満二十歳以上のかた。
- ◆農地面積を十^〇以上耕作しているかた、または、同居の親族

給与支払報告書

一月末までに提出を

常時二人以上の従業員を雇用している事業主は、前年中に支払った賃金や給与などの「給与支払報告書」を、一月三十一日までに税務署長か町長に提出しなければなりません。

これは、税法で事業主に対し義務づけられているもので、これを怠ると罰せられることとなります。この報告書によって、従業員は給与所得控除を受けられ、給与所得のみの納税者は、税申告の必要もありません。

「雇用主」の方は、必ず一月三十一日までに提出してください。

もしくはその配偶者であつて、年間おむね六十日以上耕作に従事しているかたで、農業委員会が認められた。

以上の要件がそなわつていても、選挙人名簿に登録されていなければ投票できません。

お問い合わせは、農業委員会が選挙管理委員会までおたずねください。



旧軍人恩給

欠格者会の結成

このほど、旧軍人恩給欠格者会勝浦支部が結成され、支部長に中西晴美氏、副支部長に岡重夫氏・岡文雄氏が就任されました。

この会の加入対象範囲は、軍隊に約二年以上在役し、軍人恩給をもらっていない旧軍人を対象としています。ご希望の方は、在役年数の少ない人でも加入を歓迎しますので、ご入会をおすすめします。

◆加入申込先 岡 文雄宅

(棚野・番一二四五)

前回より162人減

55年国勢調査

十月一日に行われました国勢調査に、ご協力ありがとうございました。

今回行われました国勢調査の人口・世帯数がまりましたのでお知らせします。

人口では前回調査にくらべ百六十二人減り、男の方が五十四人減ったのに比べ、女の方が百八人減と女の方の減少がめだっています。

人口に対して世帯数は増え、一世帯平均家族数は前回四・一九人に対し、今回は四・〇七人となっており、勝浦町でも核家族化の現象が進んでいることがわかります。

年度	総人口	内 訳		世帯数	一世帯あたり
		男	女		
昭和55年	7,811	3,860	3,951	1,920	4.07
昭和50年	7,973	3,914	4,059	1,904	4.19
増減数	162 減	54 減	108 減	16 増	0.12 の減

今月の農作業メモ

昨年の作柄は、昭和五十三年産を下回るほどの不作で、今年はまだ大豊作が予想されます。昨年も新年にあたり「みかん作りの基本を一つ一つ理解し、忠実に実行しよう」と呼びかけましたが、本年も同じ呼びかけをしなくてはなりません。とにかく、今年は「いかにして適正な結果量にするか」を実行してください。

みかん

老木園、不良系統の改植

昨年も全国的に二万^{〇〇〇}近くが改植されていますが、農林水産省の見とおしでは、うんしゅうみかんの生産量は、昭和六十五〜七十年までは増えつづける^〇とのことです。

このような時期にこそ、生産性のある古い老木や不良系統のみかん園を思い切って伐採し、優良系や需要の多い柑橘類への転換をはかってください。

最近行われている改植方法を見ておきますと、老木(不良系)を伐採後すぐ、どうにか植え付

けでできる程度の穴を掘り、一年生苗木を植え付け、あとは時どき草を刈る程度の園が多く、幼木の管理の十分行われている園が非常に少ないことが目につきま

す。こんな管理では、いくら優良系の苗木を植栽しても十分な成果はとも期待できません。昭和三十年代当時の苗木の植え付けをよく思い出してください。今月にしておかねばならない作業は次のとおりです。

●老木(不良樹)の伐採

できるだけ焼却するか、たきざ用とし園外へ持ち出してください。現地で焼却するときは火元に十分注意し、大規模になるときは、地元の消防団の方や役場事務局へ連絡しておくこと。また、抜根も可能な限り行うと良いでしょう。

●園地の改造

新しく植穴を掘る前に、畑のガケ崩れの修理や果実の運搬道となる通路の確保などを行い、植穴予定地の設定を行う。

●植穴掘り

この作業が最も大切です。重労働のため省かれています。ぜひやりたいものです。穴はで

きるだけ大きく、また深く掘るのがよいですが、一応次の例を参考にしてください。

(直径八十センチ、深さ五十センチの植穴に苦土石灰三割、B Mヨーリン一・五割、完熟堆肥をコンテナに三割に分程度をよく混和し準備しておく。)

深耕

活力のある新根の発生を促し、耐寒・耐干力をつけ、樹勢を保ち、ひいては連年結果に結びつけるにはこの作業が最も効果があります。掘った穴に右参考例の植穴用に入れた改良資材を投入すればよいでしょう。

貯蔵管理

子措が終れば戸窓を閉め、換気口だけを明け新鮮な空気を取り入れます。腐敗果の点検を二十日間に一回の割合で行います。

ハウスイチゴ

温度管理

夜間は二度以下にならないように保温します。昼間は二十五度を越えないように、ビニールを閉閉して調節してください。高温になると葉柄が徒長し、品質が低下しますから注意が必要です。

株管理

適正果数を守って良品を生産するために、摘花果や奇小果、



および古葉を取り除く作業は、なるべく早めに行いましょう。採光・通風をよくして、草勢の維持と品質向上をはかってください。

追肥

草できと果実の色艶を見ながら、液肥は一回当り八〜十^〇。施用します。

なお、灌水は午前中に行って、十分に肥効がでるようになっています。

防除

作型に応じて薬剤散布をしますが、収穫状況や登間の蜂の行動時などはさけて行います。やむを得ない場合は、薬害の少ないポリオキシシン、トクチオンなどを用いてください。

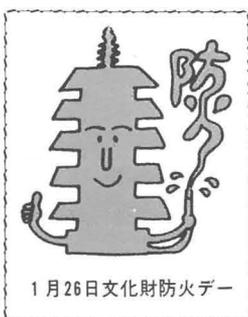
加工イチゴ

二回目の追肥時期です。標準量は、十^〇当り化成肥料一袋程

度です。施肥後、中耕除草を併せて行うと肥効が高まります。もし、病害虫の発生が見られるようなら前月号を見てください。

カリフラワー

中間追肥として、化成肥料を十^〇当り一袋程度を施し、中耕除草をします。春どり用は早めに作業を行って、生育を促進させましょう。



電々だより

五十音別電話帳がご入用の方は電話局へ

昭和五十五年十月一日発行の徳島県五十音別電話帳の南部版はすでにお届けしましたが、東部版・西部版がご入用の方は、ご希望の版を電話局窓口までお申し出いただければお渡しいたします。

現在、お持ちの電話回線数の部数までは無料です。くわしくは二〇〇〇番にお問い合わせください。

保育所入所申請の受付

一月二十二日から二十四日まで

昭和五十六年度(四月から)の保育所入所申請の受け付けを次のとおり行います。

◆入所できる人員

- 横瀬保育所 一〇〇人
- 生比奈保育所 九〇人
- 沼江保育所 四〇人

◆入所できる要件

母親の仕事・疾病などの理由により、家庭で保育できない児童であること。

◆次の事項に該当する児童は入所できません。

- 伝染病、その他悪質な疾患を有する子
- 精神病や悪癖を有する子
- 身体が虚弱で集団保育に耐えられない子

たくましい子どもに

講演会を開催

最近の子どもは、体格はよくなつたが、体力がないとよく言われます。親が子どもを大切にすあまり、身体的にも、精神的にも鍛える時と場所をもたない今日ほど子どもたちに「しんぼうする」「がまんする」ことが欠けている時代はないように感じられます。子どもたちを「し

◆申請受付日時

- *沼江保育所 一月二十二日 午前八時三十分～十時まで
- *生比奈保育所 一月二十三日 午前八時三十分～十時まで
- *横瀬保育所 一月二十四日 午前八時三十分～十時まで

◆申請手続き

受け付けは、必ず家族のかたが申請書をご持参ください。当日都合の悪いかたは、他の保育所の時でも結構です。

なお、三歳未満児は、沼江保育所で保育します。ご希望のかたは申請をしてください。現在、保育所へ入所されている児童も、申請の手続きが必要です。

「んぼう強い」「たくましい子どもに育てるための手がかりとしていただくため、保育所入所児童をもつお母さんと、育児中のお母さんを対象に講演会を開催しますから、ぜひご聴講ください。

とき 一月二十四日(土) 午前十時三十分～正午

ところ 福祉センター・二階

講師 徳島大学教授 岡本 卓雄先生

演題 「体育あそびと幼児教育」

見えないガスもれから 家庭を守るガス警報器 を取り付けましょう

最近、特にガスもれによる事故が増えています。事故の原因は、八十軒までが消費者の不注意からのガスもれによる爆発です。

ガス警報器は、万一、ガスがもれた時、ガスもれをキャッチして、ブザーでお知らせします。火災報知機につく家庭の安全設備です。国ではいま安全確保のため、強力に警報器の取り付け運動を実施しています。気密性に富んだ台所のご家庭は、特に取り付けをおすすめします。(ガス業者にお申し付けください。) LP協会 勝浦支部

わたしの 作品

〈川柳〉



坂本 畠田 久恵
いさかいはの後は訛しい紅茶吹く
廃品に暮しのゆとりのぞかせる

坂本 谷 富士
背丈伸び孫は素直に持つにきび
嫁ぐ娘に弾みし父の涙みる

坂本 日浦 翠峰
蜜柑採り孫遊んでるモノレール
孫探す祖霊の庭に掌を合わせ

三輪車の孫を追ふのに息が切れ
与川内 阿部より
目の動き受話器の主は解かり
年金を受けてる祖母は好かれい
る

与川内 新居 義子
ボーナスの行方を示すチラシ舞う
一億円拾い世間をせまく生き
色褪せてピンクレディーの解散
し

横瀬 中田 万里
かずら橋渡る夫の掌の温み
父に似よ父に似るなと子に願ひ
景気回復かけ声だけで年暮れる

中山 溝内喜美代
笑っても泣いても今日と日は来
ない

忘年会座興が老いを若くする
人賞めるコツ友人に学ばされ

立川 竹田あゆみ
暗い過去あつて何にも捨てられず
悩みなど寄せつけそうもない笑
顔

不用犬買上げ日

一飼い犬は必ず つないで下さい一

1月7日(水)
1月21日(水)

成犬 300円
小犬 100円

つまづいてしみじみ知った人の味
棚野 太田 正平
お呼びがないまま人生の午後と
なる

鈍行が動くと疾い風になる
運動神経鈍い男が走り出す

生名 丸山 香月
学歴の差を実力で押し返す
婚気もう遅れいるのにまだ強気

沼江 大岡 小枝
一行の賀状で安否知らされる
申年も暮れて恋なく咎もなく
五線譜に綴る夫婦の詩がある

横瀬 稼勢 都景
洗濯機に聖徳太子目を廻し
皮算用する子等の欲お年玉
お雑煮之手を振っている総入歯

出詠は毎月七日まで
送り先 勝浦町三交
三句八ガキで
稼勢広夫さん(都景まで
町内在住の方に限ります)
次回是非句、その次は短歌と交代
にのせます。ふるつてご投句くだ
さい。



西角ミヤノさん(黒岩)から、
 「町内の恵まれない子に」と、
 十年かけて、コッコツためた五
 円玉を、歳末たすけ合い運動に
 寄付されました。どうもありが
 とうございました。

町内の恵まれない子に

五円玉(十二*)を寄付

- 岡 扇未さん(星 谷)
- 平 ワサ子さん(棚 野)
- 片山 豊子さん(横 瀬)
- 湯浅 博之さん(棚 野)
- 白草モトコさん(生 名)

善意
 ありがとう
 ございました



加統 儀一さん(棚 野)
 日浦サツキさん(坂 本)
 以上の方から、町善意銀行に
 善意が寄せられました。心から
 お礼申し上げます。

お誕生おめでとう

- 坂本 大谷智彦 二男 貴重
- 棚野 寒山敬一 長男 誠
- 生名 植本勝信 二男 恭朗
- 横瀬 南坂光紀 長女 聡美
- 浅田泰市 二男 涉
- 廣安功自 長女 真実
- 小坂武美 長男 武嗣
- 市原利行 長男 賦之

ご結婚おめでとう

- 与川内 奥川 勝己
- 徳島市 井原まゆ美
- 坂本 戸田 芳彦
- 那賀川町 住友 幸子
- 横瀬 山西 理市
- 徳島市 森タミコ
- 中角 山下 巖
- 阿南市 西久保正子

おくやみ申します

- 星谷 岡 庄二(78歳)
- 今山 大森イサノ(85歳)
- 山西 松本 貞子(50歳)
- 久国 松平タケノ(78歳)
- 中角 西尾宗太郎(65歳)

平井君が銀メダル

全国身体障害者スポーツ大会
 十月二十五日から二日間、国
 体の余いんが残る栃木県で行わ
 れた第十六回全国身体障害者ス
 ポーツ大会で、本町から出場し
 た、平井等君(生名)が千五百
 競走で、4分43秒という好タイ
 ムで準優勝し、銀メダルを獲得
 しました。



社会総合大学

学習日のお知らせ

- 習字学級
 - 一月七日(水)
 - 一月二十一日(水)
 - とき 午後七時
 - ところ 福祉センター和室
- 墨絵学級
 - 一月七日(水)
 - 一月十七日(土)
 - とき 午後七時
 - ところ 福祉センター図書室
- 短歌学級
 - 一月十五日(木)
 - とき 午後一時
 - ところ 福祉センター図書室

夜間救急当番表

1月2日	上勝診療所
4日	山西医院
6日	勝浦病院
8日	上勝第2診療所
10日	湯浅医院
12日	勝浦病院
14日	赤岩医院
16日	勝浦病院
18日	上勝診療所
20日	山西医院
22日	勝浦病院
24日	上勝第2診療所
26日	湯浅医院
28日	勝浦病院
30日	赤岩医院

平日 午後6時~翌日午前9時
 休日 午後7時~翌日午前9時



百日咳・ジフテリア
 破傷風 三種混合
 予防接種

とき 一月二十二日(木)
 午後一時三十分~三時

ところ 住民福祉センター・二階

該当者 二歳~四歳未満の者で
 該当者には通知します。

接種方法 第一期は、一月ごと
 に三回、第二期は、三
 回終了後十二か月~十
 八か月後に一回接種
 ※ 母子手帳と印鑑をご持参く
 ださい。

乳児健康診査

とき 一月十六日(金)
 午後一時三十分~三時

ところ 勝浦病院

該当児 昭和五十五年七月一日
 ~十一月三十日まで
 に生れた児

※ 母子手帳をご持参ください。

一才児健康診査

とき 一月三十日(金)
 午後一時三十分~三時

ところ 勝浦病院

該当児 昭和五十四年九月一日
 ~十二月三十一日まで
 に生れた児

※ 母子手帳をご持参ください。